

事業番号	- 3	事業名	家庭的保育事業			
所 管	子ども青少年	局	保育施策推進室		課	
【検討委員の主な意見等】						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・開始から間もない(モデル)事業であり、今後の調査検証を待って方針を決めるべき。</li> <li>・今は待機児解消策として拡充し、将来、保育需要が減れば閉鎖すればよい。</li> <li>・今後の調査検証で有効性が認められれば強化拡充すればよい。</li> <li>・個人での保育はリスクが大きい、認可保育所を拡充すべきである。</li> <li>・現状はリスクが大きく継続性も保ちにくいいため、公共施設や民間での開設を支援する方が効果的で低リスクではないか。新設保育所に家庭保育室の機能を持たせるなどの対応が望ましい。年5,000万円の事業費で22人の受入ではコストが高すぎる。</li> <li>・保育所による集団的保育より少人数の家庭的保育の方が、乳幼児のニーズも考えられることから多様な保育施策としてはよい。</li> </ul>						
【評価区分】「主な具体的強化策」、「主な具体的改善策」は市民審査員からのご意見です。					審査員	検討委員
市で実施(現行どおり)					6	1
市で実施(強化・拡充)					3	2
的 主 強 化 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育員1人では不安。</li> <li>・公的施設での実施を進める。</li> <li>・もっと市民にPRが必要。</li> </ul>					
市で実施(要改善)					6	2
の 事 業 主 体 ・ 手 法 的 改 善 策	民間への委託を進める				(1)	(1)
	市民との協働を推進する				(0)	(0)
	市が直接実施するのではなく、補助金等を支出して、他の事業主体(担い手)で実施する				(1)	(0)
	その他				(0)	(0)
事 業 実 施 の 改 善 策	事業の実施内容を見直す				(3)	(0)
	他の事業との統合・再編を検討する				(1)	(1)
	事業規模を見直す(サービスの水準や対象者等)				(0)	(0)
	市以外からの財源の確保を図る				(0)	(0)
	サービス受給者の自己負担を見直す				(0)	(0)
	PRを強化して、事業の周知を図る				(0)	(0)
その他					(1)	(0)
主 な 具 体 的 改 善 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会においてファミリーサポートという制度がある。こちらは子どもを預ける会員と預かる会員があって、子どもの預かりを行っている。この制度と子ども青少年局の制度がオーバーラップしているように思う。情報交換や事業のすみ分けはどうなっているのか。</li> <li>・個人実施型と保育所実施型を併用できないものか?家庭的保育事業そのものはよい施策だと思うが、リスクを少しでも減らしながら増やしていってもらえるとありがたい。</li> </ul>					
実施主体の見直し					2	0
選 択 の 理 由	民間の方が効果的・効率的にできる				(1)	(0)
	国や府で統一的に実施する方がよい				(0)	(0)
	他の自治体と広域連携で進めるほうが効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)
事業は不要					1	0
選 択 の 理 由	行政で行う役割は終了している(事業開始当初の目的は既に達成されている)				(0)	(0)
	時代の変化に伴う課題やニーズ(需要)を反映していない				(0)	(0)
	事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい				(1)	(0)
	サービス受給者の自助努力に任せるべき(税金を投入する必要はない)				(0)	(0)
	効果がない(低い)				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)

各評価の内訳人数は、2つ以上の選択のあるものについてはカウントしていない。